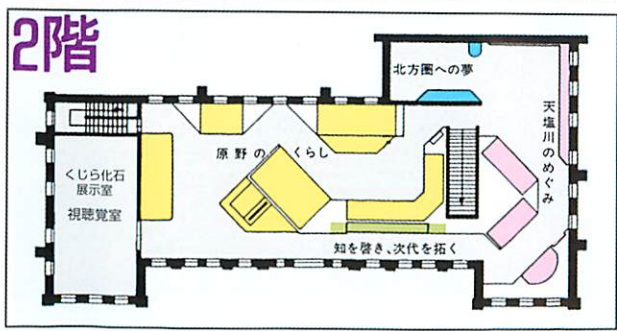
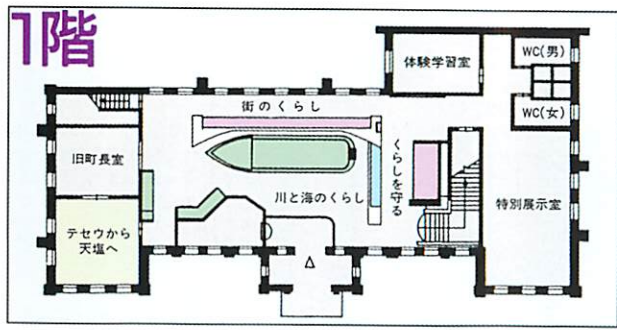




北方圏への夢 姉妹都市「ホーム」

館内のご案内



- 施設の概要
- | | | | |
|---------|--------------|-------|------------|
| 1.施設総面積 | 728.28㎡ | 3.総工費 | 176,440千円 |
| 1階 | 364.14㎡ | 4.着工 | 昭和63年9月27日 |
| 2階 | 364.14㎡ | 5.完成 | 平成元年3月20日 |
| 2.構造 | 組積(レンガ)造、2階建 | | |

天塩ガイドマップ



天塩川歴史資料館

〒098-3303 天塩郡天塩町新栄通6丁目・TEL (01632) 2-2071

- 開館期間 / 5月1日～10月31日
- 開館時間 / 午前10時～午後5時 ※ 入館は午後4時半まで
- 休館日 / 月曜日

入館料 一般 200円 / 高校生以下 無料



ようこそ、歴史資料館へ。

天塩川歴史資料館は、「赤レンガ」として親しまれておりました昭和26年建築の旧役場庁舎を再生し、平成元年6月に開館致しました。

当資料館は、母なる天塩川とともに歩んだ町の歴史を想起し、労苦多い生活のなかで先人がきづいた遺産を継承することをおし、明日の天塩をきづく場として位置づけたいとの思いから設立したものです。

かつて漁業と木材によって「新天地天塩」とその栄華をうたわれた町は、「酪農天塩」として新しい時代をきりひらこうとしております。

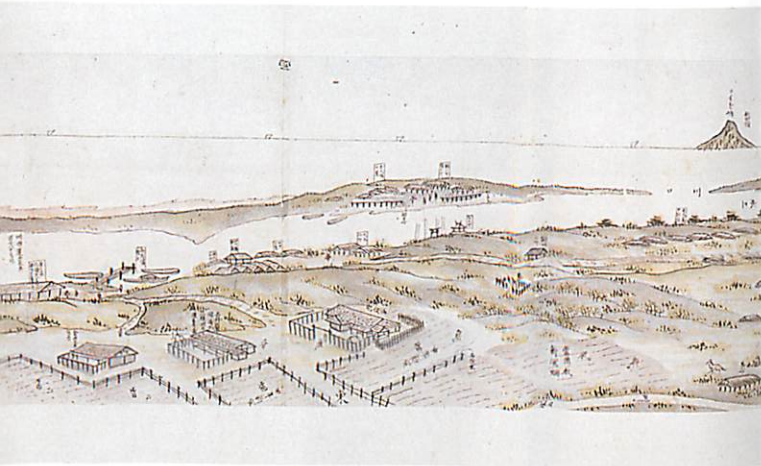
この資料館は、町民が天塩を郷土として認識する場であるのみならず、いこい集うなかに、町の明日を考える学舎ともなるものです。

ここに展示しましたものは、すべてが町内に所在したもので、町民各位から提供されました。

建設によせられた皆様の熱誠なる協力に感謝するとともに、天塩川歴史資料館が町民の精神的なきづなをつくり、新しき町づくりの原点として親しんでいただくことを、何よりも念じてやみません。

皆様におかれましては、天塩の歩みをおし、日本と世界について思いをあらたとする場として活用していただければ幸いです。

天塩町長



テセウから天塩へ

天塩川の流れとともに。

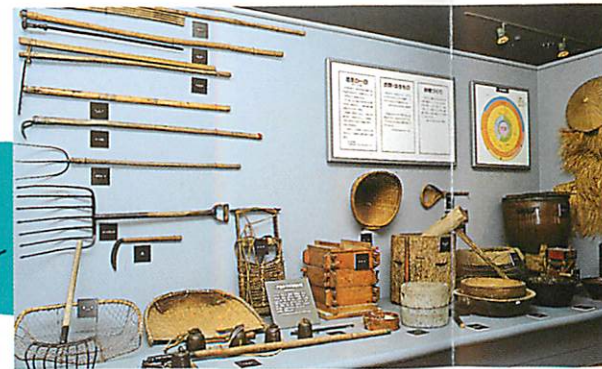


長門船(経済産業省近代化産業遺産認定 平成21年2月)



にしん場

原野の暮らし



大地とともに



川と海の暮らし



世界最古のテシオコククジラ化石

街の暮らし



暮らし生活ぶり



山神講

馬頭観音



知を啓き、次代を拓く(教育資料)



天塩川のめぐみ